

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	16-	10	
事業名	教材整備費（中学校費）	会計 一般	款 10	項 3	目 2
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	学校教育課		
施策	5-1 幼児教育・学校教育の充実	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 各中学校の生徒	目的（対象がどのような状態になっているか）	より良い環境で教育を受けることができる。
事業内容	中学校教育に必要な教材（消耗品・備品・教科書等）を購入する。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
		令和2年度（決算）		令和3年度（決算）		令和4年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B		3,834		8,894		8,174	
財源 内訳	直接事業費A	3,834		8,348		7,628	
	うち一般財源	3,834		8,348		7,628	
人件費（千円）B		0		546		546	
内訳	一般職員（人・千円）	0		0.08	528	0.08	528
	臨時職員（人・千円）	0		0.01	18	0.01	18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画		③取組の課題	タブレット端末及び学習ドリル等電磁教材の有効活用。 受験にあった電子教材の選定。
②R3年度に実施した取り組み	タブレット端末で使用する学習ドリルの導入（R3は検証のため無償利用）	④今後の改善計画	タブレット端末の学校・家庭における有効な活用について、学校現場及び事務局で検証する。